

# PRESS RELEASE



発信元：株式会社佛英堂

〒515-0083 三重県松阪市中町 1993

TEL：0598-21-0959 Mail：info@butsueido.co.jp

URL：https://butsueido.com

## サブスク型のお墓サービスが【BPC グランプリ】を受賞！

檀家契約を結ぶ必要がなく、好きな期間だけお墓を利用できる！

墓石相場の 1/5 の費用で利用でき、将来的な墓じまいの心配不要！

お寺と共同開発した「日本初のサブスクリプション型のお墓（特許出願 2021-40877）」が日本商工会議所青年部が主催する第 19 回ビジネスプランコンテストにてグランプリを受賞しました！サービスの特徴は、従来のようにお寺との檀家契約を結ぶ必要はなく、自分で決めた期間だけお墓を持って供養を行うことができるという点。契約期間中はお寺が供養からお墓の管理までを行ってくれ、契約者は身軽に墓参りができる。墓石の価格は従来型に比べて 1/5 程度と格段に抑えられており、後継者がいない方も利用がしやすい。解約時には追加料金なしで永代供養墓に遺骨を埋葬できる。

株式会社佛英堂（創業 1906 年、三重県松阪市中町 1993）が運営するサブスクリプション型の供養サービス「偲墓（しぼ）」の仕組みが評価され、日本商工会議所青年部が主催する第 19 回ビジネスプランコンテストにてグランプリを受賞しました。偲墓のはじまりは手元供養の心残りを聞いたのがきっかけ。終活という言葉が注目を集めている昨今、お寺との関係を煩わしく感じたり、後継者がいないという事情からお墓を作らずに遺骨を自宅に安置する人が増えている。しかし「故人の遺骨を手元に置いてあるけれど、骨壺・骨袋のまま置いておくと、ちゃんと供養できていない感覚になる」という声も多い。そこで考えたのが「偲墓」という新しいお墓のカタチ。

偲墓には「お墓の初期費用を約 80% の大幅削減」「遠方から申し込み可能」「手厚い供養が用意されている」「お墓の管理が不要」「わかりやすい料金設定」「いつでも解約可能」「解約後も永代供養」「寺院の移転ができる」「申込者の宗教・宗派は問わない」という特徴があり、今後も改良を重ね現代のライフスタイルに最適なお墓の形を目指す。

2022 年 2 月現在、三重、奈良、愛知、大阪、福岡の 14 カ寺が提携寺院として登録している。お寺にとっても納骨壇や霊園のような初期費用が要らず導入しやすいように、月額利用料が将来の安定収入につながる。提携寺院は東海・近畿エリアを中心に順次全国に拡大していく予定で、現在は提携寺院と販売パートナーを絶賛募集中。

発起人の稲森住職は「皆、平等に極楽往生できなければならないのです。同時に皆平等に供養されるべきなのです。様々な事情で供養をしたくてもできないなどあってはならないのです」と想いを話す。



公式サイト



偲墓事務局

株式会社佛英堂 〒515-0083 三重県松阪市中町 1993 担当：野呂

この件に関するお問合わせは株式会社佛英堂の野呂英旦（のろひであき）までお願いします。  
TEL：080-4346-9597(携帯) E-mail：info@e-butsudanya.co.jp URL：https://butsueido.com